

2020年度 久手小 学校だより 《10月号》

かけと



令和2年10月22日

校内運動会

9月27日（日）、校内運動会を行いました。

今年のスローガンは、「心を一つにして 笑顔で終われる 最高の運動会にしよう!」でした。

パフォーマンス合戦では、1年生から6年生までが協力し合い、団結した姿を見ることができました。団体種目や徒競走なども、最後まで力を出し切っていました。閉会式終了後には、各色の反省会が行われました。6年生、一人一人から感想やお礼の言葉が伝えられ、5年生からも返礼がありました。

保護者の皆様にも早朝からお出かけいただきました。応援をしていただいたおかげで、子どもたちはいつも以上に力が出せたと思います。たくさんの笑顔と一生懸命な姿を見ることができました。みんなで素晴らしい運動会を創り上げてくれたと思っています。

テントの片付けにも多数ご協力いただき、ありがとうございました。

☆各チームの「喜びの表現」の決めぜりふ

青…オレたち青組は～!

やればできる!!

赤…赤組 次も勝つぞー!

気合いだ 気合いだ 気合いだ～!

黄…黄組 笑顔で優勝でーす!

悪くないだろ? 黄組 優勝 ゲッツ!

☆結果

- ・総合の部 優勝 青組 451点
- 2位 黄組 376点
- 3位 赤組 351点
- ・パフォーマンス合戦 優勝 青組
- ・全校リレー 低学年 優勝 青組
- 高学年 優勝 青組



大田市科学作品展 結果

9月18日（金）、大田市科学作品展の審査会がありました。今回は、大田市内の小中学生から102の作品が出品されました。久手小学校からは、8名の力作を応募しました。審査は学年別に行われ、4名が特選、4名が入選でした。

結果は次のとおりです。

《特選》

4年 三島直子 「氷がものを冷やす力～ひえひえアイスをつくるには? パート4～」

5年 生越敬太 「溶けた氷はなぜペットボトルのくちからこぼれない?」

6年 岡田宙也 「ハゼ科 ヨシノボリの研究 part3 ～ヒレの力は親の愛～」 ※県展に出品。県特選

6年 生越悟人 「植物性プランクトンの繁殖条件」

《入選》

2年 渡邊令菜 「はっぱのひみつがわかったよ」

3年 有辺琥珀 「ロケットのしくみ」

4年 山崎知母 「雲と天気 (いろいろな雲)」

6年 竹崎裕貴 「半じゅく・完じゅく、ゆで卵のゆで時間を調べよう パート2」

1.2年生 三瓶へ遠足

10月8日（木）、1、2年生で遠足に出かけました。あいにくの天気でしたが、サヒメルや三瓶青少年交流の家で活動しました。

サヒメルでは、たてわり班ごとに館内の生き物を観察したり、クイズをしたりしました。楽しみながらクイズに取り組んだり、ツキノワグマのはく製に驚いたり、どの班も仲良く行動をすることができていたように感じました。

三瓶青少年交流の家では、お弁当を食べたり工作をしたりしました。お弁当タイムは、友だち同士でお弁当を見せ合いながら和やかに昼食をとりました。子どもたちが楽しみにしていたキーホルダーづくりでは、木の板に自分でデザインをしました。思いのこもったすてきなキーホルダーが出来上がりました。



就学時健康診断

10月20日（火）、来年度入学してくる園児と保護者の方に来ていただき、就学時健診を行いました。現時点での新入生は30名です。7つの園から入学してきます。

この日は、保護者の皆様への学校説明や園児の健康診断等を行いました。

小学生になると登校から下校までの約7時間が分刻みで時間割りされます。時間とともに行動しなければなりませんのでストレスになると思われます。初めの1か月間は時間割に余裕をもたせながらゆっくりペースで生活できるようにしています。

新入生のストレスと言えば、大きく3つあります。登校、給食、着席です。上級生たちも1年生の時には苦労したのではないのでしょうか。ご家庭の協力も得ながら克服してきています。学校は1年間に約200日、授業時間も約1000時間あります。これを6年間継続することで、大きく成長します。できないことができるようになり、わからないことがわかるようになります。感じることをできなかったことも感じられるようになります。

令和2年度も半分が終わりました。入学してくる園児を見ながら、子どもたちの生きる力を伸ばすために、しっかりと指導をしていきたいと改めて感じました。

修学旅行に行ってきました!!

10月14日(水)から15日(木)まで1泊2日で6年生が修学旅行に行きました。新型コロナウイルスへの感染を避けるため、例年より約5か月遅れとなりました。旅行先も広島での平和学習を断念し、出雲・奥出雲方面へ行き、伝統文化を中心とした学習を行いました。

県内旅行にしたために、移動時間が短縮され、多くの場所で学習や体験をすることができました。初めての修学旅行団の訪問という場所も多く、現地では最高のおもてなしをしていただきました。ドラゴンメイズでは、山陰中央テレビ放送と山陰中央新報社の取材も受けました。その中では、子どもたちの本音も語ってくれました。楽しい思い出になったようです。

今年度の行き先と活動内容を簡単に紹介します。

- ①出雲古代歴史博物館…島根の歴史について学習しました。
- ②神門通り散策…観光地の商店街を歩き買い物を楽しみました。
- ③一畑電車…大社駅から雲州平田駅まで貸し切り列車で電車の旅をしました。
- ④電車車庫見学…電車の歴史について学習しました。デハニ53形にも乗車しました。
- ⑤出雲縁結び空港…空港の中に入り空港消防車、富士ドリームエアラインの見学などをしました。
- ⑥菅谷たたら山内…現存する世界最古のたたら場を見学し鉄づくりについて学習しました。
- ⑦しめ縄づくり…わらを使ってしめ縄をつくりました。ねじる向きと巻く向きが反対で苦戦していました。
- ⑧国民宿舎清嵐荘で宿泊…新築の臭いの残るピカピカの宿舎を貸切で使わせていただきました。
- ⑨道の駅おろちループ…くるくる回る不思議な道路をバスで走りました。頂上では買い物も楽しみました。
- ⑩雲州そろばん文化伝承会館…そろばんの歴史を学習しました。そろばん玉でプレスレットもつくりました。
- ⑪奥出雲多根自然博物館…恐竜の骨や生物の化石などの実物を見ながら地球の歴史について学習しました。
- ⑫陽だまりの丘ドラゴンメイズ…グループに分かれて迷路からの脱出に挑戦しました。



しめ縄づくり



ドラゴンメイズで集合写真



飛行機と記念写真



たたら場見学

スポーツの秋

秋空のさわやかな好天が続いています。子どもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。地域の皆様のおかげで芝生も柔らかに成長し、子どもたちの安全を守ってくれています。

昼休みや放課後の校庭を眺めると、それぞれに思い思いの運動をしています。サッカー、野球、遊具遊び、鬼ごっこ、一輪車、鉄棒など様々です。笑顔で走り回っている子どもたちの表情を見ていると、とても幸せな気持ちになります。

芝生の校庭を活用した運動遊びはないものかと以前から考えていましたが、ふっといい考えが浮かびました。芝生と言えば「ゴルフ」です。子どもたちにも簡単にできるゴルフはないかと調べていると、「スナッグ・ゴルフ」というスポーツがあることを知りました。次なる課題は、道具です。これもいろいろと調べていると青少年交流の家にあることを知りました。なんと100名分の道具があったのです。

そこで、11月18日(水)、6年生全員でスナッグゴルフ大会を校庭で行うことにしました。初めに青少年交流の家の職員の方に技術指導をしていただき、そのあと9グループに分かれて、コースを回って楽しむ計画を立てました。6年生は、コロナの関係でいろいろな行事が中止になり活躍の場を失っています。何か一つでも多くの思い出を作ってほしいという思いもあります。当日に向けて、6年担任がコースの設計をしているところです。子どもたちに楽しんでもらえるとうれしいです。

学校外でもスポーツを楽しんでいるようです。バスケットや野球をしている子どもたちから、大会で優勝したという報告も受けています。県大会や中国大会に参加する子どもたちもいるようです。しっかり運動をして心も体も鍛えてほしいと思います。

《お礼》

☆9月22日(火)、山崎一功様に、ソテツとサザンカの剪定をしていただきました。

☆10月6日(火)、山崎組様に、サッカーゴールを朝波小学校から搬送していただきました。

☆地域の方から季節の花等をいただきました。

☆10月15日と16日、山崎一功様に、プール周辺のカイズカイブキの伐採をしていただきました。

☆10月18日、久手町商工振興会建設部の皆様に、サッカーゴールの補修やペンキ塗りをしていただきました。

11月の行事予定

2日(月)安全点検

3日(火)傘文化の日

4日(水)歯科検診(1~6年)

5日(木)委員会活動

11日(水)スクールカウンセラー来校(午前)

14日(土)学習発表会

16日(月)振替休業日

17日(火)4年生総合環境学習(エコサポしまねより講師来校)

18日(水)5年生三瓶研修(登山) 6年生スナッグ・ゴルフ大会(三瓶青少年交流の家より講師来校)

19日(木)5年生三瓶研修(静間川フィールドワーク)

23日(月)傘勤労感謝の日

24日(火)学校訪問指導(2-2, 4-1, 4-2)

26日(木)クラブ活動

元気アップカーニバル(学校訪問)